

消防だより



川越地区消防組合

虹のマーチ

2019.2
第42号



全国一斉に春の火災予防運動が始まります

実施期間 3月1日(金)～3月7日(水)

川島町役場の自衛消防隊(関連記事は裏表紙)

川越地区消防組合



高齢者の住宅火災予防策



平成29年中の住宅火災による死者のうち、65歳以上の高齢者の死者数は全体の約73%を占めています。高齢者の皆さんが日常生活の中で火災を起こさないために、日頃から注意していただきたい点についてまとめてみました。

高齢者の方に多い火災原因と予防のポイント

たばこ

- 寝たばこは絶対にしない。
- たばこの火はしっかり消す。
- 吸い殻はごみ箱に捨てない。



ストーブ

- ストーブの近くに燃えやすいものを置かない。
- 給油は火を消して行う。



電気器具

- コンセントに埃をためない。
- たこ足配線をしない。
- コードの上に重いものを乗せない。



コンロ

- コンロのそばを離れるときは、必ず火を消す。
- コンロの周りに燃えやすいものを置かない。



～旅館・ホテルの適マーク(表示マーク)～ 金の適マークを交付しました！

「適マーク」は、防火安全に関する基準に適合した宿泊施設に交付されるものです。

今回、当組合管内の「川越東武ホテル」が防火対象物適合表示制度(適マーク制度)適合を3年間継続したことから、平成30年10月30日に「表示マーク(金)」の表示基準適合通知書交付式が行われました。

※制度についての詳細は、右記QRコードからご覧になれます。



安全に暮らしていくために

 住宅用消火器やエアゾール式簡易消火具を備えておくと安心です。

エアゾール式簡易消火具は、住宅用消火器の代替品ではなく、補助的な役割を果たすものとして、一般家庭で発生する火災のごく初期段階に対して一定の消火効果があります。



 住宅用火災警報器を設置しましょう。

住宅火災による死者のうち、半数以上の人逃げ遅れによって亡くなっています。

住宅用火災警報器の設置は、火災の早期発見に非常に有効です。



危険物火災対応消火薬剤訓練を 実施しました

平成30年9月3日から12日までの間、危険物火災対応消火薬剤発泡訓練を実施しました。

この訓練は、消火技術の向上及び発泡器具取扱い要領の再確認を目的とし、第一化成産業株式会社のご協力をいただき実施しているものです。

危険物等の火災では、性質上、水を使った従来の戦術では消火困難の場合もあり、状況により泡放射による消火戦術を用いることがあります。また、火災の進行も速く、人体に悪影響のある有害物質が発生する危険性を伴うため、迅速な現場対応が求められます。

今回の貴重な経験を活かし、更なる迅速な現場対応に向けて訓練を重ねてまいります。



発泡訓練の様子

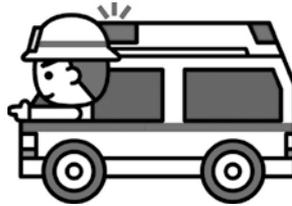


あなたの命を救うため サイレンを鳴らして出場します。

119番通報で救急車、消防車を要請する際に「サイレンを鳴らさないで来て下さい。」「サイレンは近所迷惑になるからいらさないです。」といった要望を受けることがあります。

しかし、救急車、消防車といった緊急車両は緊急走行する際、法律によりサイレンを鳴らすことが義務付けられています。(赤色灯の点灯も同様です。)サイレンを鳴らさなければ、一般の車両と同じ扱いとなり、緊急走行は出来ません。

大切な命を救うため、一秒でも早く災害現場に到着できるように、皆様のご理解、ご協力をお願いいたします。



【住民の方へのごお願い】

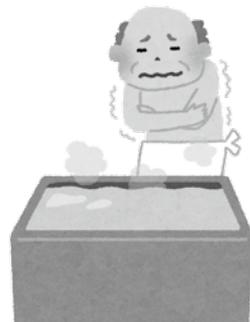
- ・119番通報をする際は、「落ち着いて・ゆつくり・はっきり・正確に」伝えてください。災害現場へ早く到着することにつながります。
- ・119番通報の中には、いたずらの通報も多くあります。適正な利用について、皆様のご協力とご理解をお願いします。
- ・救急車を呼ぶべきか、自分で医療機関に行くべきか迷った時は、救急電話相談(＃7119)にご相談ください。



「ヒートショック」に注意を！

【「ヒートショックとは?」】

温度の急激な変化により、血圧が上下に大きく変動することによって起こる健康被害です。寒い冬の風呂場やトイレで起こりやすくなります。



【なぜ「ヒートショック」が起こるのか?】

冬場の入浴では、暖かい居間から寒い風呂場へ移動するため、熱を奪われまいとして血管が縮み、血圧が上がります。

しかし、浴槽の温かい湯につかることで血管は拡張し、上昇した血圧が、今度は急激に低下してしまいます。その後も、浴槽から出て寒い脱衣所へ移動するなど、一連の入浴行動の中で、血圧は急激に大きく変動します。

寒いトイレでも似たようなことが起こる可能性があります。

【「ヒートショック」予防のポイント】

- 脱衣所や浴室、トイレに暖房器具を設置するなど、部屋の温度差を少なくしましょう。
- 夕食を食べる前・日没前に入浴がお勧めです。
- 浴槽の湯温は低めにしましょう。
- 一人での入浴を控えましょう。
- 食事直後・飲酒時の入浴を控えましょう。

川越市消防団だより



埼玉県消防協会 第2ブロック連絡協議会 女性消防団員研修会が開催されました



昨年7月7日、埼玉県消防協会第2ブロック連絡協議会女性消防団員研修会が市内のラ・ボア・ラクテで開催されました。今回は私たち川越支部(川越市消防団・川島町消防団)が担当し、県西部8つの支部の女性消防団員との交流と情報交換を目的に早くから準備を進め、当日は約140名の女性消防団員をお迎えしました。

これまでの研修会は、講師による消防に関する講演会でしたが、今回は初めて「バルーンアート講習」という体験型の研修会を行いました。子ども達に人気のバルーンアートは「防火教室」など、様々なイベントに花を添えます。川越市在住のバルーンアーティスト新山順子さんを講師に迎え、参加者全員にバルーンアートを体験してもらいました。この講習を活かし、11月に行われた「かわごえ産業フェスタ」でもバルーンアートを実践し、来場された皆さんに楽しんでいただきました。他の地区でも活動に取り入れているとの嬉しい便りが届いています。

また、川越市消防団の活動発表として「自分の命は自分で守る」をテーマに紙芝居と寸劇を織り交ぜたパフォーマンスを行いました。使用した紙芝居は「川越オリジナル」で、私たちが内容を検討しイラストは川越市在住のeikoさんにご協力をいただいで作成したものです。火災に関する事はもちろん、地震や河川の増水、雷など、「こんな時どうする?」と子供たちに問いかける内容で、時間や子どもの年齢に合わせ、項目を選んで使用できます。

研修会の企画や練習など、準備の段階から当日の発表までの様々な経験と、参加者からいただいた「とても楽しかった」「今後の活動に役立てたい」などのお言葉を糧に今後も更に活動していきたいと思ひます。

様々な活動をしています!

川越市消防団女性消防団員は、火災予防啓発活動の他、乳幼児や子供に対しての救命処置や災害時の避難行動の指導など、女性ならではの活動を展開しています。



【小児・乳児一次救命処置講習】



【市民向け普通救命講習】



【こども向け防火教室】



【街頭広報活動】

川越市消防団

検索

消防団の活動

川越まつりを前に、祭礼警戒時に傷病者を発見した際の対応力を強化する為、10月7日、14日の2日間、災害対応訓練を行いました。



傷病者の病状等の判断基準、適切な処置について座学で学ぶ。



警戒本部を想定した別室にて、適切な無線交信の訓練。



多様な傷病者の想定の下、適切な対応と迅速な連絡を行う訓練。

川越まつりでは多くの救急事案が発生しましたが、訓練の成果があり、より迅速・適切な対応ができました。今後も、災害対応能力向上のため、訓練を重ねていきます。

学生消防団員の就職活動を支援します!

川越地区消防組合では、平成30年8月1日より、学生の方が消防団に入団し、1年以上の活動の功績を認証することにより活動証明書を発行する「学生消防団活動認証制度」を開始しました。就職活動や、様々な用途に有効活用していただき、学生消防団員の支援に繋がればと考えています。

川越市消防団では、現在9名の学生団員が活動しています。消防団に興味をお持ちの、市内在住・在学の学生の皆さんは是非一度お気軽にお問い合わせください。

川越地区消防組合学生消防団活動 認証証明書

次の者は、真摯かつ継続的に消防団活動に取り組み、顕著な実績を収め、地域社会へ多大なる貢献をしたことにより、川越地区消防組合学生消防団活動認証制度により認証を受けた者であることを証します。

(氏名)

(生年月日) 年 月 日

(活動内容)

年 月 日

川越地区消防組合

管理者



私たちと一緒に消防団で活動してみませんか？

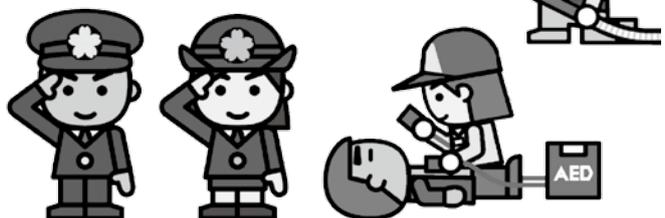
川越市消防団では会社員の方や主婦の方、学生さんなど様々な方が活動しています！興味のある方は、下記までご連絡ください。

また、川越市消防団のHPもリニューアル致します！ぜひご覧ください！

【作成】川越市消防団 広報委員会

【連絡先】川越地区消防局 総務課 消防団担当

TEL : 049-222-0741



川島町消防団だより

第八号

川島町消防出初式

平成31年1月5日(土)、川島町役場において、川島町消防出初式が挙行されました。出初式では、川島町消防団と消防署及び埼玉県防災航空隊による消防部隊訓練を実施し、災害現場からの救助等の訓練を披露しました。また、とねがわ幼稚園の幼年消防クラブによる鼓笛や角泉囃子連の皆さんによる獅子舞も披露され、会場を盛り上げました。最後には、川島町消防団全6分団と梯子車による一斉放水が行われ、1年間の川島町の安全安心を祈願し、出初式を締めくくりました。



消防ポンプ車操法認定審査会

平成30年6月3日(日)、埼玉県中央防災基地において、第20回埼玉県消防協会川越支部消防ポンプ車操法認定審査会が行われました。消防ポンプ車操法とは、消防ポンプ車を使って消火活動を行うための操作要領で、迅速な消火技術の向上、士気の高揚と組織力を養い、消防活動の充実強化を図ることを目的とした基本訓練であり、認定の審査基準としては、「規律」「迅速な行動、チームワーク」「確実な動作」「機械器具の精通と愛護」「安全性」などを総合的に評価し、「秀級」「上級」「中級」の認定をするものです。

審査会には、川島町・川越市消防団の全18分団が参加し、各分団とも猛暑や悪天候の中でも分団員一丸となって訓練に励んだ成果を発揮し、川島町第五分団が第1位、同第4分団が第2位という成績を収め、川島町消防団の全ての分団が「秀級」と認定されました。

なお、優勝した川島町消防団第五分団につきましては、川越支部の代表として平成30年8月4日(土)に行われた第30回埼玉県消防操法大会に出場し、全14チーム中5位に入賞し、優良賞を受賞するという素晴らしい成績を残しました。

今後もポンプ操法同様、団員の結束力をさらに深め、消防団活動に取り組んでまいります。



団長から一言

過日開催されました、認定審査会におきまして、川島町消防団は、全分団が秀級を達成できました。また、第五分団が県大会に出場し5位入賞の成績を修めることができました。大会出場に際しご指導頂いた地域の皆様をはじめ多くの方々の激励や応援を頂きましたことに厚く感謝申し上げます。ありがとうございます。



川島町消防団団長

小川 敏晴

女性消防団員の活躍

平成30年7月7日(土)埼玉県消防協会第2ブロック連絡協議会女性消防団員研修会が、川越市内のラ・ボア・ラクテで行われました。川島町女性消防団は、活動発表としてパネルシアター「救急戦隊まもるんじゃー」を披露しました。パネルシアターとは、幼稚園や保育園の教材として使われており、絵を貼ったり動かしたりして物語を演じるものです。今回は、そのパネルシアターを使い火災予防などを小さな子供にも覚えやすいようにアレンジしました。また、「119番」「消火器」「住宅用火災警報器」「消防車」「救急車」「AED」を川島町オリジナルのヒーローにしそれぞれの役割を分かりやすく紹介しています。

この研修会に参加された他支部の女性消防団員から大変好評であり、多くの貴重なご意見をいただきました。そして、活動発表の準備を進める中で様々な意見を交わし仲間との絆をより深めることができました。これからも「救急戦隊まもるんじゃー」と一緒に、火災予防の大切さを伝えていきたいと思えます。



ちびっこフェスティバル

平成30年5月5日(土)、川島町下八ツ林にある平成の森公園においてちびっこフェスティバルが開催されました。川島町消防団もブースを設けさせていただきました。

日用品を使った即席担架の作り方や地震体験車、煙の案内を行いました。当日は大勢の方に緊急時の対応体験していただきました。



ボウリング大会

川島町消防団は、各分団の団員同士が交流を深め、災害時における活動をより円滑なものとするために、平成30年11月18日、IVY BOWL北本において、第5回川島町消防団ボウリング大会を開催しました。消防署、団本部、各分団がそれぞれ代表選手を選出し、団体戦と個人戦を行いました。団体戦では上位3チームが1ピン差という接戦を見事第四分団が制しました。

第四分団黒圖副分団長コメント

選手の間で団結力が掴んだ勝利だと思います。

ボウリング大会は入団して間もない団員も参加しやすく、良い交流の機会となっています。今後交流の場を増やしていきたいと思えます。



新入団員紹介

今年度入団した団員9名を紹介します。

野沢団員(団本部)



川島町に貢献したくて入団しました。

神田団員(第二分団)



微力ながら川島町の消防団活動に貢献し、頑張りたいです。

大滝団員(第二分団)



これから消防団員として団の先輩方と一緒に頑張りたいと思います。

笹木団員(第二分団)



川島町のために頑張ります。

高橋団員(第三分団)



地域に貢献できるよう、一生懸命頑張ります。

庄司団員(第四分団)



町・地域の為、少しでも力になれるよう頑張っていきたいと思えます。

神田団員(第四分団)



地域との繋がりを深めるために入団しました。

福島団員(第六分団)



お世話になった地域の方々にも少しでも恩返しが出来ればと思入団を決めました。

比留間団員(第六分団)



消防団の仕事に早く慣れて地域のために頑張りたいと思えます。

歳入

負担金（消防行政を運営するのに必要な負担金（組合を構成する川越市・川島町からの負担金）	4,920,407,494 円（92.1%）
使用料及び手数料（消防関係検査等の手数料等）	7,386,939 円（0.1%）
財産収入（基金運用の利子等）	3,081,414 円（0.1%）
繰越金（前年度から持ち越されたお金のこと）	123,469,901 円（2.3%）
諸収入（受託収入等の他の収入科目に含まれないもの）	22,992,816 円（0.4%）
組合債（金融機関等からの借入金）	248,800,000 円（4.7%）
国庫支出金（一定の事業に使いみちを特定して国から交付されるもの）	13,483,000 円（0.3%）
歳入合計	5,339,621,564 円（100%）

歳出

議会費（議員報酬等の議会運営費）	6,055,288 円（0.1%）
総務費（組合管理者・公平委員・監査委員等の特別職の報酬等の経費）	4,632,484 円（0.1%）
消防費（消防・救急等に必要経費及び消防施設の建設費等）	4,966,165,217 円（93.5%）
公債費（借入金の元金、利子の返済のための経費）	331,803,846 円（6.3%）
予備費（予見することのできない歳出予算の不足に備えて計上される費用）	0 円（0.0%）
歳出合計	5,308,656,835 円（100%）

*比率（%）の合計は、端数処理の関係で100%とならない場合があります。

川越地区消防組合議会が開催されました。

○平成30年第4回臨時会(平成30年12月26日開会)管理者提出議案

議案第12号	件名	結果
川越地区消防組合消防職員の給与に関する条例の一部を改正する条例を定めることについて		原案可決



自衛消防隊消防操法競技大会

平成30年10月17日(水)、川島町の埼玉県中央防災基地(駐機場)にて、第33回自衛消防隊消防操法競技大会を開催しました。当組合管内の19事業所27チームが参加しました。

競技結果

【屋内消火栓 男子の部】

優勝 埼玉医科大学総合医療センター
準優勝 川島町役場
3位 東洋インキ株式会社

【屋内消火栓 女子の部】

優勝 埼玉医科大学総合医療センター
準優勝 川越市役所
3位 株式会社丸広百貨店 本店

【屋外消火栓の部】

優勝 東洋インキ株式会社
準優勝 プレス工業株式会社 埼玉工場
3位 トーヨーケム株式会社 川越製造所

連続出場事業所表彰

【30回連続出場】

富士フイルム和光純薬株式会社

【20回連続出場】

川島町役場
ちふれホールディングス
株式会社

日油技研工業株式会社
株式会社

消防局予防課

TEL 222-0744



大会の詳細は、QRコードからご覧いただけます。



ありがとうございます

消火・救急活動の協力に対し、消防局長から感謝状が贈られました。

◎消火活動協力に貢献

・川越市大字山田 木村 裕太さん

◎救急活動協力に貢献

・川越市大塚一丁目 稲見 磨子さん

・入間郡毛呂山 矢野 裕也さん

・川越市南古谷市民センター 様

消防局総務課 TEL 222-0741

川越地区消防組合消防音楽隊

第14回定期演奏会

ウエスタ川越で消防音楽隊定期演奏会を開催します。(入場無料)

開催日 平成31年3月10日(日)

開演時間 午後1時30分

開演時間 午後2時00分



幅広い年齢層の方々にお楽しみいただけるプログラムをご用意しております。どうぞお気軽にお越しください。

消防局総務課

TEL 222-0741



消防だより

虹のマーチ

2019.2 第42号

発行/川越地区消防局 総務課

〒350-0823 川越市神明町48-4 TEL049-222-0741

http://www.119kawagoechiku.jp/

Fontworks UDFont

火事・救急・救助は119番 災害情報テレフォンサービス TEL0180-994-310 *かけまちがいにご注意ください。